

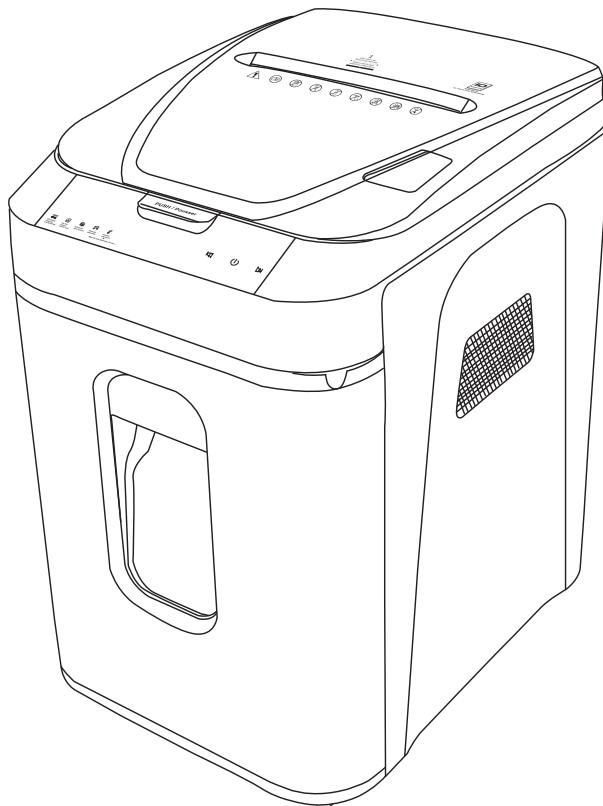
# AURORA CLUB

## オートファイードシュレッダー

ペーパー・クレジットカード シュレッダー

AS152CM // 取扱説明書

保証書付き



注意



大変危険ですので、お子様には絶対に手を触れさせないでください。

このたびはAS152CMをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。  
本商品は、ご家庭でもオフィスでも手軽にご使用いただける紙以外にクレジットカードを裁断出来るオートフィードシュレッダーです。  
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいます  
ようお願い申しあげます。

この取扱説明書(保証書付き)は大切に保管してください。

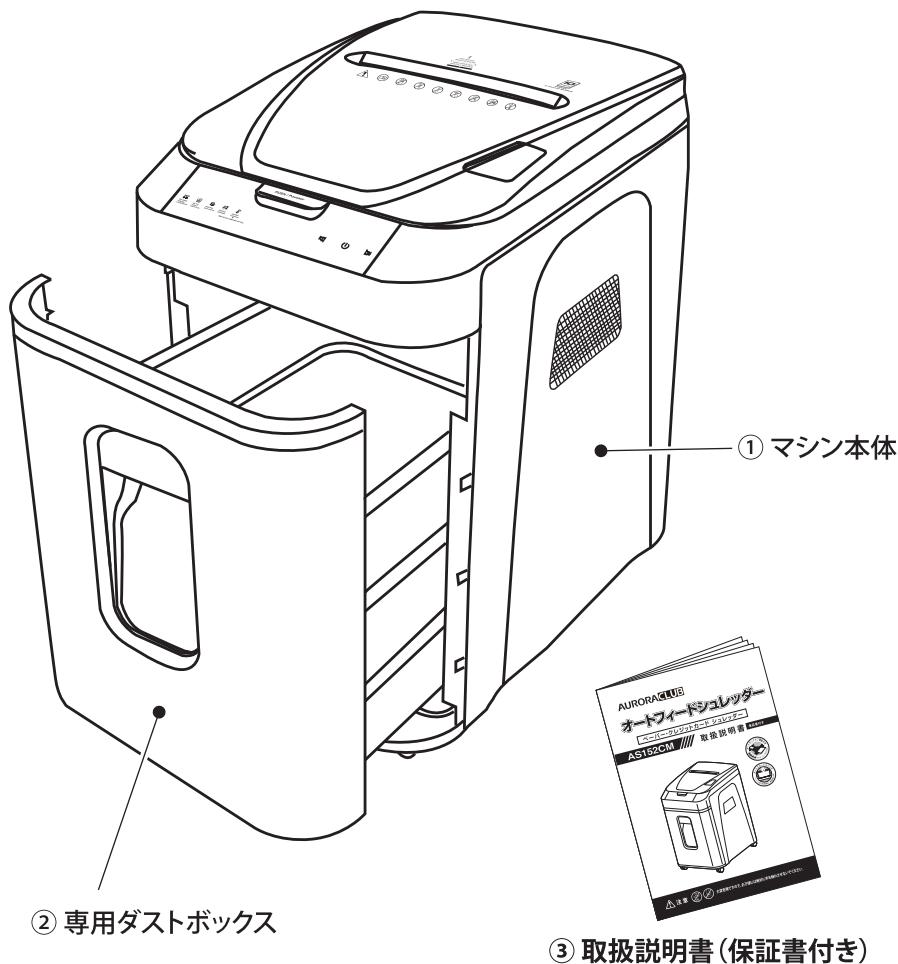
## 目 次



● 梱包品の確認	2
● 使用上のご注意	3, 4
● 各部の名前とはたらき	5, 6, 7, 8
● お使いになる前の準備	9
● 使用方法	10, 11, 12, 13
● ゴミの処理方法	14
● お手入れ方法	15
● 故障かな?と思ったら…	16
● 仕様	17
修理およびアフターサービス	17
● 保証規定・保証書	18

# 梱包品の確認

- ① マシン本体
- ② 専用ダストボックス
- ③ 取扱説明書(保証書付き)



マシン本体および付属品が揃っていることをご確認ください。  
足りない物があるときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

# 使用上の注意

安全にご利用いただくために、下記の内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書および商品への表示では、商品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や物的損害を未然に防止するためいろいろ絵表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。



### 警告

この表示の警告事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容および火災の発生が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う恐れが想定される内容および物的損害が発生する恐れが想定される内容を示しています。



### 警告



■大変危険ですので、お子様には絶対に使用させたり、手を触れさせないでください。



マシン内部にカッターがあり、大けがをする恐れがあります。

■大変危険ですので、挿入口や排出口には指を入れないでください。マシン内部にカッターがあり、大けがをする恐れがあります。



■清掃のためなどに、ペーパー・クレジットカード挿入口に可燃性のスプレーなどを吹きかけないでください。

発火して火災を起こす、または大やけどをする恐れがあります。

■大変危険ですので、ペーパー・クレジットカード挿入口をのぞきこまないでください。思わぬ大けがをする恐れがあります。

■大変危険ですので、カッター内部には手を触れないでください。  
マシン内部にカッターがあり、大けがをする恐れがあります。

■濡れた手で電源プラグを扱わないでください。  
感電の恐れがあります。

■電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。  
また、電源コードの上に重い物をのせたりしないでください。  
火災や感電の恐れがあります。

■マシン本体をご自分で分解、改造、修理しないでください。  
感電や思わぬ大けがをする恐れがあります。

■万一発熱したり、煙が出たり、変な臭いがするなど異常な状態になりましたら、使用を中止して電源プラグを抜いてください。  
火災や感電の恐れがあります。

■大変危険ですので、挿入口や排出口に髪の毛、ネックレスなどを近づけないでください。引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。

■大変危険ですので、挿入口や排出口にネクタイなどの衣類を近づけないでください。引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。



警告



■インターロックスイッチトップカバーにセロハンテープ、シール等による固定はしないでください。又、異物混入不可。



注意



■本機はオートフィードシュレッダーです。普通紙(コピー用紙)および・クレジットカードの裁断以外の目的に使用しないでください。

- ・フィルム、OHPシート、タック紙、布、ビニールなどは裁断しないでください。
- ・ホッチキス針、クリップ、ピンなどは、必ず取り除いてから裁断してください。故障の原因になります。



■ネクタイ、ネックレス、髪、衣類の袖などがペーパー・クレジットカード挿入口に引き込まれないようにしてください。

- ・けがをする原因になる恐れがあります。
- ・万が一、引き込まれそうになった場合は、ドアを開けて緊急停止し、逆回転させるなどして取除いてください。



■本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。

(水平で安定した場所に設置してください)

- ・けがをする原因になる恐れがあります。
- ・万が一、操作中に転倒したときは、必ずコンセントを抜いてから起こしてください。



■本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、乗ったりしないでください。

けがをする原因になる恐れがあります。



■冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。

火災、感電の恐れがあります。



■本機に水などをかけないでください。

火災、感電の恐れがあります。



■ゴミを捨てるとき、ご使用にならないとき、移動するときは、必ず電源プラグ

をコンセントから抜いてください。

火災、感電の恐れがあります。



■電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜いてください。

火災、感電の恐れがあります。



■必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの傍に物を置かないでください。



■電源は必ずAC100V電源をご使用ください。

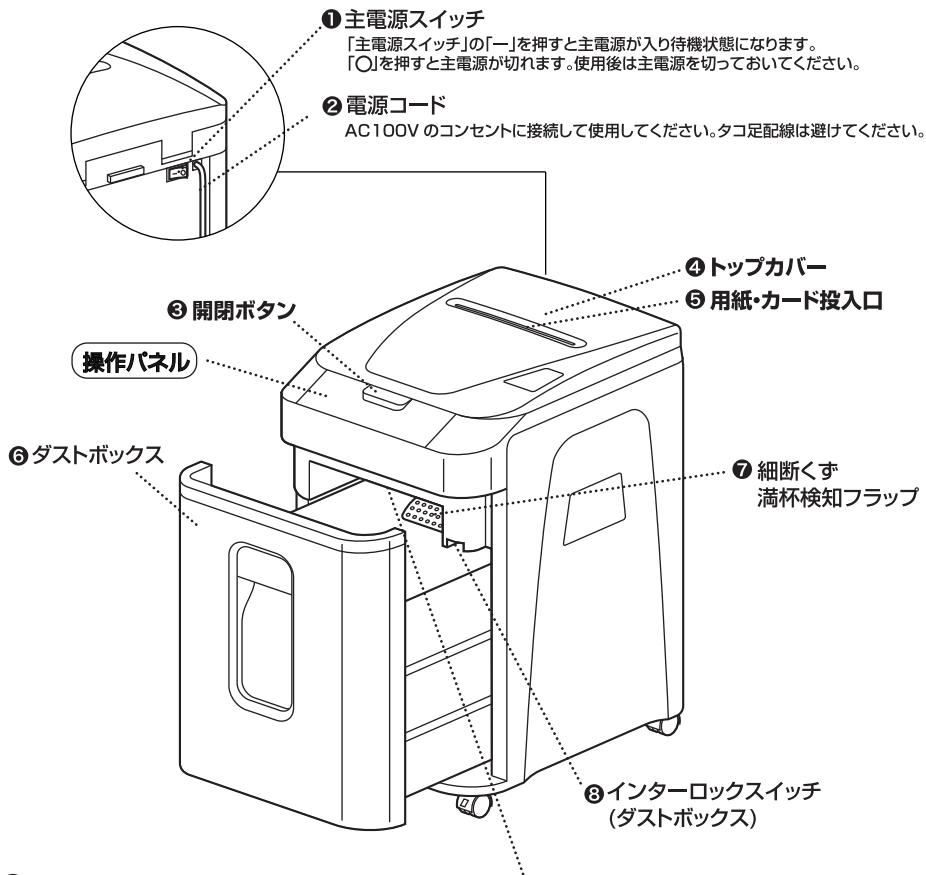


■タコ足配線はしないでください。

火災、感電の恐れがあります。

# 各部の名前とはたらき

【背面】



## ③ 開閉ボタン

「開閉ボタン」を押すと、トップカバーが開きます。  
万一の場合は、「開閉ボタン」を押して緊急停止させてください。

## ④ トップカバー

オートフィードで細断する紙をセットする際に開けます。  
必ずトップカバーを閉めてから細断してください。

## ⑤ 用紙・カード投入口

細断する紙・カードを投入します。規定の紙・カード以外の投入は絶対に避けてください。  
投入口中央付近にあるセンサーを用紙・カードが通過するとカッターが正転作動し、細断を開始します。  
センサーの前を通過するように用紙・カードを投入してください。



必ずコンセントに近く、電源プラグを容易に取外しできる  
場所に本体を設置してください。

# 各部の名前とはたらき

## ⑥ダストボックス

細断クズを収容するダストボックスです。引き出して細断クズを取出します。

各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。

細断クズは溜まりすぎないようにごまめに取出してください。

## ⑦細断くず満杯検知フラップ

細断くずが満杯になったことを検知します。

## ⑧インターロックスイッチ(ダストボックス)

ダストボックスを開めることにより、インターロックスイッチが押された状態になります。

ダストボックスがしっかりとセットされていない場合(インターロックスイッチが押されていない場合)は、安全のために本製品は作動しません。

## ⑨細断クズ飛び散り防止構造

細断クズが飛び散りにくい新構造が搭載されています。これは、完全に細断クズの飛び散りを防止するものではありません。

## 操作パネル(上から見た図)



### ⑩ 警告LED

「警告 LED」が点灯中は安全のため、本製品は作動しません。

取込みエラー  
自動給紙トレイの紙が取り込みエラーが起こった場合に点灯します。

ゴミ捨て  
細断クズがダストボックスにいっぱいになると点灯します。  
細断クズを取除いてください。

半ドア  
トップカバー、ダストボックスが正しく閉められていない場合に点灯します。  
トップカバー、ダストボックスを最後まで閉めてください。

紙詰り  
紙・カードが詰まった場合、投入口に紙・カードが残っている場合に点灯します。

オーバーヒート  
細断作業が続き、モーターの温度が上昇した場合に点灯します。  
点灯した場合は約 45 分休止してください。

### ⑪ 正回転キー

主電源が入っている時、「正回転キー」をタッチし続けている間だけ、カッターが正転に作動します。  
停止後は自動モードになります。

### ⑫ 電源キー・電源LED

「電源キー」をタッチすると電源が入り、電源 LED が点灯します。電源が入った状態で細断するものがセンサーを通過することにより自動的にカッターが正転作動・停止します。

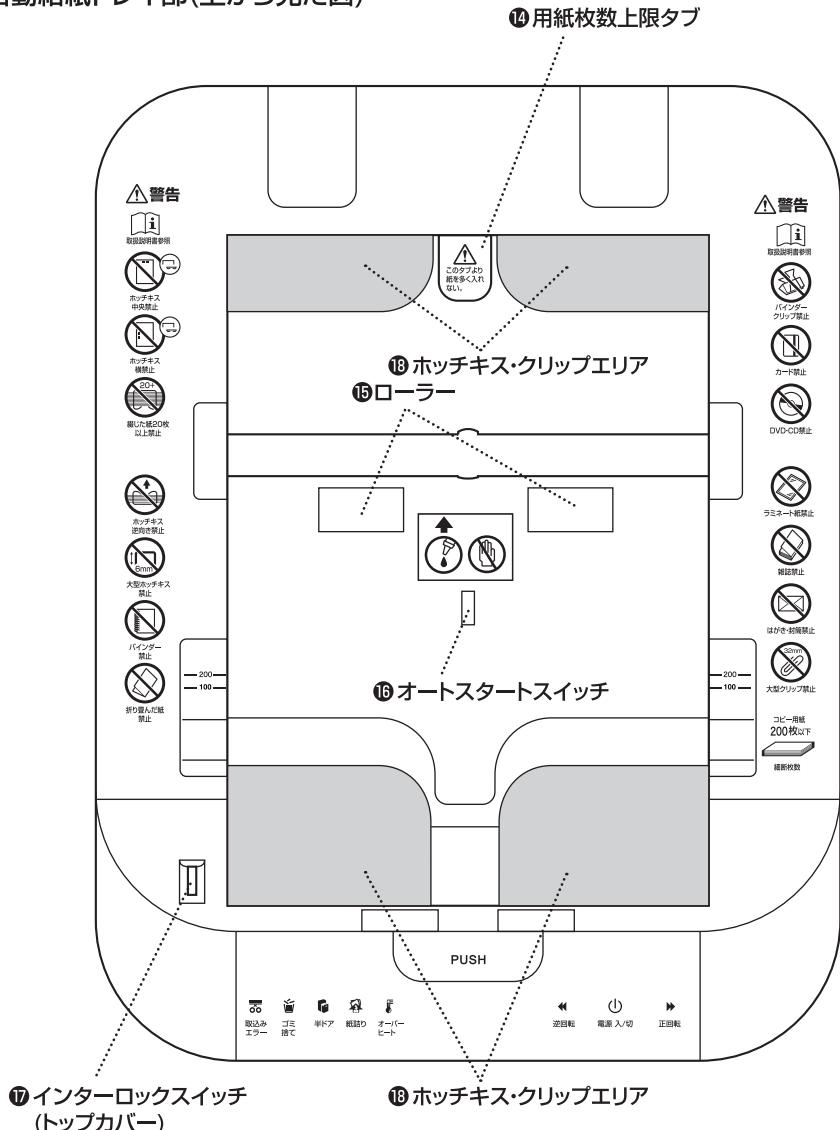
再度「電源キー」をタッチすると電源が切れ、電源 LED が消灯します。使用後は電源を切っておいてください。

### ⑬ 逆回転キー

主電源が入っている時、「逆回転キー」をタッチし続けている間だけ、カッターが正転とは逆方向に作動します。  
(紙が詰まった時などに使用します) 停止後は自動モードになります。

# 各部の名前とはたらき

自動給紙トレイ部(上から見た図)



必ずコンセントに近く、電源プラグを容易に取外しできる  
場所に本体を設置してください。

# 各部の名前とはたらき



## ⑯ 用紙枚数上限タブ

「自動給紙トレイ」にセットするA4用紙枚数の目安です。

「用紙枚数上限タブ」の下に差込みきれない場合は、細断容量をオーバーしています。  
枚数を減らしてセットしてください。

## ⑰ ローラー

「自動給紙トレイ」にセットした紙を取り込みます。

## ⑯ オートスタートスイッチ

「自動給紙トレイ」にセットした紙を感知します。

## ⑰ インターロックスイッチ(トップカバー)

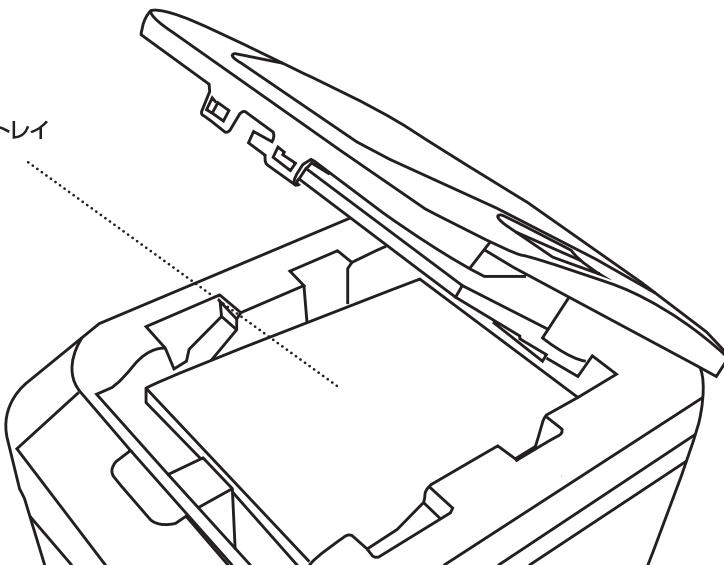
トップカバーを閉めることにより、インターロックスイッチが押された状態になります。

トップカバーがしっかりと閉じていない場合(インターロックスイッチが押されていない場合)は、安全のために本製品は作動しません。

## ⑱ ホッチキス・クリップエリア

ホッチキス・クリップがこのエリアから出ないように書類をセットしてください。

## ⑲ 自動給紙トレイ



## ⑲ 自動給紙トレイ

オートフィードモードで裁断するA4の紙をセットします。

「自動給紙トレイ」に紙がセットされた状態では手差しでの用紙・カードの細断ができなくなります。



必ずコンセントに近く、電源プラグを容易に取外しできる  
場所に本体を設置してください。

# お使いになる前の準備

本機は紙類およびカードの細断専用機です。

※はがき、OHPシート・新聞紙・カーボン紙・感熱紙・ポリ袋・布・ビニール・フィルムのほか、セロハンテープ・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは投入しないでください。

## 細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

給紙トレイ・投入口	摘要	カットタイプ	規定細断枚数
自動給紙トレイ	A4コピー用紙(64g/m <sup>2</sup> )	ミニクロスカット (4×12mm)	綴じていない用紙200枚 綴じた用紙20枚
手差し用紙投入口	A4コピー用紙(64g/m <sup>2</sup> )		定格枚数10枚 最大枚数(1回)12枚
カード投入口	カード(厚さ0.2~0.8mm) ※プラスチック製のみ対応		1枚

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

※自動給紙トレイにはA4サイズ以外の紙を入れないでください。

※手差し用紙投入口(A4サイズ)より大きな紙を細断する場合は、投入口より小さい幅に折ってから細断を開始してください。(規定枚数を超えないようにしてください。2ツ折/1枚=2枚)

※カードは縦向きに投入してください。



投入口を間違えて投入しないでください。

■故障やケガをすることがあります。



投入口にネクタイ、衣類、ネックレス、髪の毛などが引き込まれないようにしてください。

■感電やケガをすることがあります。もしも引き込まれそうになった場合は、ドアを開けて緊急停止し、逆回転させるなどして取除いてください。

## オートカットオフ機能

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働いて、連続運転(オートフィードモード:約60分、手差し:約10分以上)を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置すると、自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は電源を切って電源プラグを抜き、そのまま放置してください。約45分後には再び細断が可能になります。

## インターロックスイッチ

トップカバー、ダストボックスが最後まで閉まっていないとインターロックスイッチが働かず、安全のために本機は作動いたしません。トップカバー、ダストボックスを最後まで閉めてください。

## オートフィードモードと手差しモード

オートフィードモードと手差しモードを同時に行なうことはできません。また、紙類とカード類を同時に細断することはできません。故障の原因となりますので、それぞれ別々に細断してください。

# 使用方法（オートフィードモード）

## オートフィードモードで細断できないもの

※下記のものをオートフィードモードで細断しないでください。故障の原因となります。



用紙の中央（左右方向の中央）を  
ホッチキス・クリップで綴じた書類。



用紙の横（上下方向の中央）を  
ホッチキス・クリップで綴じた書類。



ホッチキス・クリップで綴じた 20 枚以上の書類。



ホッチキスの針の隙間が上向きになった書類。  
※上下を反対にすると細断可能です。



高さ 6mm 以上のホッチキスの針を使用した書類。



バインダーで綴じた書類。



折り畳んだ書類。



バインダークリップで綴じた書類。



カード類。



DVD・CD 類。



ラミネート加工された書類。



雑誌。



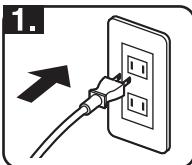
はがき・封筒。



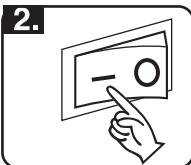
32mm 以上の大型クリップで綴じた書類。



A4 サイズ以外の書類。  
200 枚以上の書類。



1.



2.

3.



逆回転



電源 入/切



正回転

1. 電源コードをコンセント(AC100V)へ  
差し込みます。

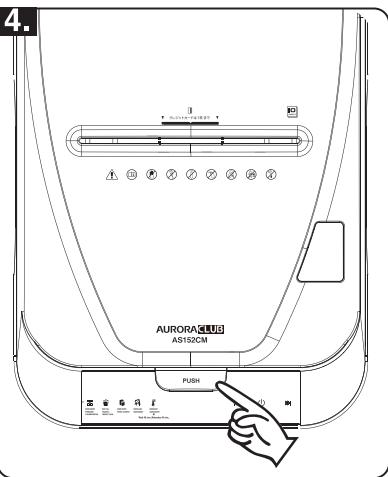
3. 「電源キー」をタッチし、電源LEDを点灯させ  
ます。

2. 背面の主電源スイッチの「－」を押し、  
主電源をONにします。

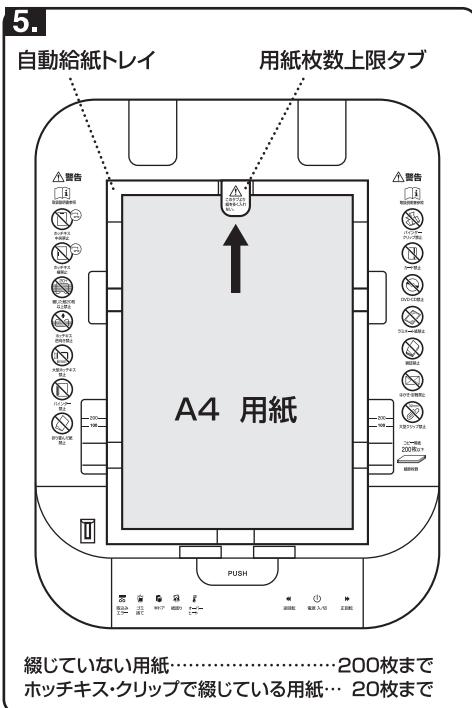


オートフィードモードではA4紙（最大150枚まで）  
以外裁断しないでください。故障の原因となります。

# 使用方法（オートフィードモード）



4. 「開閉ボタン」を押し、トップカバーを開けます。



5. 自動給紙トレイに細断するA4用紙をセットします。

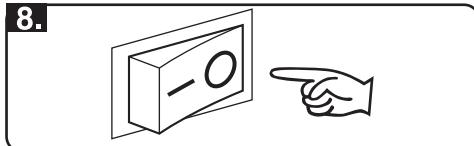
※A4サイズ以外の用紙は細断できません。  
※用紙は用紙枚数上限タブの下に差込みます。  
※規定の枚数を超えないでください。  
※ホッチキス・クリップはホッチキス・クリップエリアから出ないようにセットしてください。  
※ホッチキス・クリップを2ヶ所以上付けた書類は細断できません。

6. トップカバーを閉めます。自動的に用紙が細断されます。

※トップカバーが正しく閉められていないと、本製品は動作しません。しっかりと閉めてください。



7. 終了後は、必ず「電源キー」をタッチして電源LEDを消灯させます。

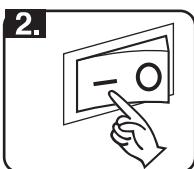
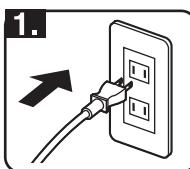


8. 背面の主電源スイッチの「○」を押し、主電源をOFFにします。



オートフィードモードではA4紙（最大150枚まで）以外裁断しないでください。故障の原因となります。

# 使用方法(手差しモード)



1. 電源コードをコンセント(AC100V)へ差し込みます。

2. 背面の主電源スイッチの「ー」を押し、主電源をONにします。

4. 細断する用紙またはカードを投入口の細断センサー位置にまっすぐ入れます。

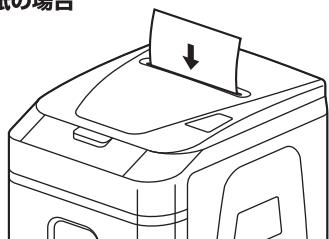
※投入口にある細断センサーが感知できる位置に、まっすぐ投入してください。

細断するものがセンサー部を通過し終えるとカッターが停止します。

※規定細断枚数を必ず守ってください。

※オートフィードモードと手差しモードの同時細断、用紙とカードの同時細断はできません。

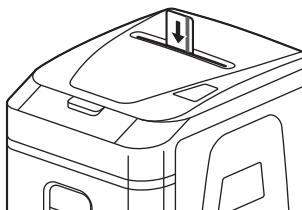
## ●用紙の場合



※規定細断枚数……………10枚  
※最大細断枚数(1回)… 12枚まで

## ●カードの場合

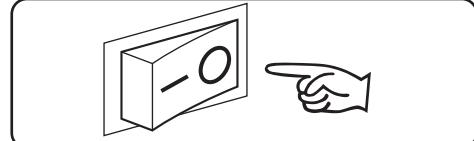
※三角マークの間に縦向きに投入します。



※カードは1枚づつ投入可能です。



5. 終了後は、必ず「電源キー」をタッチして電源LEDを消灯させます。



6. 背面の主電源スイッチの「○」を押し、主電源をOFFにします。



細断された用紙とカードは同じダストボックスに溜まります。  
分別して捨てる場合は細断する種類ごとに細断物を取り除き、ダストボックスを空にしてください。

## 紙詰まりを起こしたとき(オートフィードモードの場合)

- 規定サイズ以外の用紙の投入や、ホッチキス・クリップが規定外の位置に付いているなどの原因で紙詰まりが起きると、取込エラーの警告LEDが点灯し、カッターの回転が止まります。  
電源をオフして、トップカバーを開け、詰まった紙やクリップなどをできるかぎり取除きます。  
※カッターに触れてケガをしないようにご注意ください。
- トップカバーを閉めてから「逆回転キー」をタッチし、かみこんだ紙やクリップなどを用紙、カード投入口から取除きます。
- 電源をオフして、トップカバーを開き、紙やクリップなどを取除きます。  
※カッターに触れてケガをしないようにご注意ください。
- 電源をオンして、「正回転キー」をタッチし、正常に動作することを確認します。  
正常に動作しない場合は、「逆回転キー」をタッチし電源をオフして、再びかみこんだ紙やクリップなどを取除きます。
- 手で取除いた紙の量を規定枚数以下に減らしてホッチキス・クリップを取り外し、用紙投入口に手差しで入れます。
- 終了後は、必ず「電源キー」を押して電源LEDを消灯させ、主電源スイッチをOFFにしてから、電源プラグを抜きます。

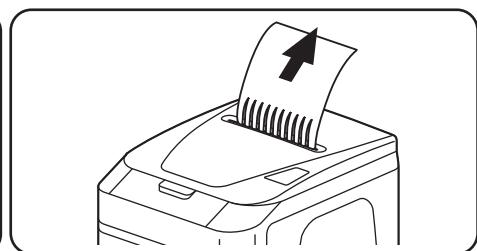
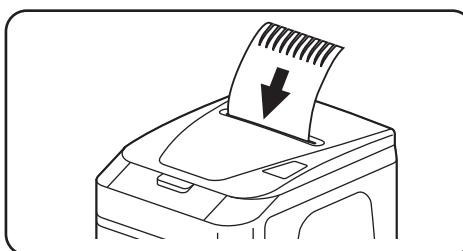


## 紙詰まりを起こしたとき(手差しモードの場合)

- 規定枚数以上の投入や、紙を斜めに投入したことなどで紙詰まりが起きると、紙詰まりの警告LEDが点灯し、カッターの回転が止まります。  
「逆回転キー」をタッチし、詰まった紙を引き出します。  
※逆回転の際、以前に細断した紙が出てくる場合がありますが、製品の異常ではありません。



- 紙の量を規定枚数以下に減らして細断した逆側の方向から用紙投入口にまっすぐに入れます。



- 終了後は、必ず「電源キー」を押して電源LEDを消灯させ、主電源スイッチをOFFにしてから、電源プラグを抜きます。

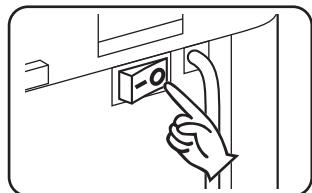


頻繁に正転・逆回転を繰り返さないでください。  
紙詰まりを起こしたままの状態で放置しないでください。  
■モーターに負担がかかり、故障の原因になります。

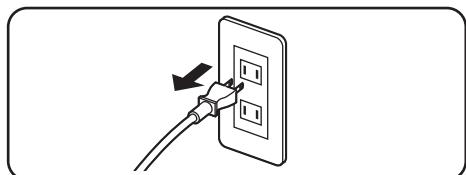
# ゴミの処理方法

■ダストボックスが満杯になると、ゴミ捨ての警告LEDが点灯します。  
溜まったゴミを捨ててください。

①主電源スイッチの「○」を押してOFFにし、電源LEDが消灯していることを確認します。



②電源プラグをコンセント(100V)から抜きます。



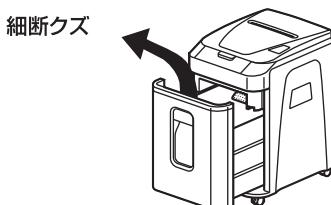
③ダストボックスを引き出して細断クズを取出します。

※インターロックスイッチを押す突起部などを破損しないように丁寧に取扱ってください。

※各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。

④ダストボックスを元に戻します。

※ダストボックスがしっかりと閉っていないと安全の為、本機は作動しません。



## 使用上の注意とお願い

規定以外のものは  
入れないでください。

※金属や衣類は、カッターに損傷を  
あたえ、故障の原因となります。

湿った紙やカーボン紙、シールの  
ついた紙は入れないでください。

※カッターに細断クズがからまり、  
細断性能を低下させます。

ダストボックスに、  
ビニール袋や紙袋等をかけて  
使用しないでください。

※本体がしっかりとセットされず、正常  
に動作しない場合があります。

必要以上に逆回転  
させないでください。

※細断クズが投入口にたまり、  
故障の原因となります。

使用後は必ず電源プラグを  
抜いてください。

ダストボックスが最後まで  
閉まっていない状態では、  
安全装置により本機は作動  
いたしません。

必ず規定枚数・連続運転時間を  
守ってご使用ください。

※モーターを傷めたり、故障の  
原因となります。



	オートフィード 綴じていないA4用紙	オートフィード 綴じたA4用紙	手差し 用紙	カード
規定枚数	200枚	20枚	10枚	1枚
最大枚数(1回)		12枚		
連続運転時間	約60分			約10分



## 警告

分解、修理、改造をしないでください。

■感電やけがをすることがあります。

# お手入れ方法



点検の際は、必ず電源キーをタッチしてLEDを消灯させてから主電源スイッチの”○”を押し、プラグを抜いてください。

■感電やケガをすることがあります。

- マシン本体やダストボックスが汚れたときは、柔らかい布でから拭きしてください。

お手入れはマシン本体の外側樹脂部とダストボックスだけにしてください。分解などをしてしまうと感電や思わぬけがをする恐れがあります。

- 電源コードは柔らかい布でから拭きしてください。

濡れた布で拭きますと火災・感電の恐れがあります。

- 汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください  
清掃などのために、ペーパー、クレジットカード挿入口に可燃性のスプレーなどを吹きかけないでください。シンナー、ベンジンなどは変色、変形、傷などの原因になりますので使用しないでください。



# 故障かな?と思ったら…



点検の際は、必ず電源キーをタッチしてLEDを  
消灯させてから主電源スイッチの”○”を押し、プラグを  
抜いてください。

■感電やケガをすることがあります。

状況	調べるところ	直し方
動かない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか?	電源プラグを正しくコンセントに入れ直してください。
	背面の主電源スイッチが「○」側になってしまいませんか?	背面の主電源スイッチを「-」側にしてください。
	細断物が投入口中央付近のセンサーを通過していますか?	投入口中央付近にあるセンサーが感知できるようにまっすぐに投入してください。
	ダストボックスがしっかりと閉まっていますか?	ダストボックスが最後まで閉まっていないと安全装置が働き作動しません。最後まできちんと閉めてください。
	紙詰まりを起こしていませんか?	逆回転ボタンを押し、詰まった紙を取除いてください。
細断中に止まつた または 細断できない	長時間の使用により、オートカットオフ機能が働いていませんか?	連続運転時間(オートオートフィードモード約60分、手差し約10分)をこえて細断したり、紙がかみこんだ状態で放置すると、オートカットオフ機能が働いて停止します。電源プラグを抜き、45分ほどそのままおいてください。再び細断を再開できます。
	紙を多く入れすぎていませんか?	定められた枚数以下にして細断してください。
	投入口の幅より大きな紙を入れていませんか?	投入幅口の幅より小さな紙で細断を行ってください。
	紙が斜めに挿入されていますか?	まっすぐに挿入してください。
	クリップ・ピンなどをかみこんでいますか?	一度逆回転させた後、電源を切り、電源プラグを抜いて、本体を逆さまにするなどして取除いてください。

※点検後、なお異常がある場合は販売店までご連絡ください。

商品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

オーロラお客様相談室

03-3369-6174  
(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇等は除く)

# 仕様

商品名	オートフィードシュレッダー		
機種名	AS152CM		
全体サイズ	約356(W)×466(D)×580(H)mm (マシン本体+ダストボックス)		
重量	約16.1kg		
定格電圧	AC100V	定格周波数	50/60Hz
定格消費電流	3.5A	定格消費電力	350W
最大挿入幅	〈ペーパーシュレッダー〉 220mm	〈クレジットカードシュレッダー〉 122mm	
裁断サイズ	4x12		
定格時間	60分(自動連続使用時間)/45分(休止) 10分(手差し連続使用時間)/45分(休止)		
最多挿入枚数	綴じていないA4用紙(自動):200枚 綴じたA4用紙(自動):20枚 A4用紙(手差し):10枚 カード:1枚		
ダストボックスの容量	約32.2L		
裁断速度	約2.0m/分		
モーターの音量	約58dB		

# 修理およびアフターサービス

- 修理の必要が生じた場合は、本商品に保証書を添えてお買い上げ店へご持参またはオーロラお客様相談室にお問い合わせください。
- 修理ご依頼品を送付される場合の送付料金および諸掛けは、お客様のご負担となります。  
※ご送付に際しては、適切な梱包のうえ紛失などを防ぐため宅配便などご利用ください。
- 修理依頼される前には、電源の状態および操作方法が間違っていないかをよくお調べください。
- 修理のときに一部代替品を使わせていただくことや、修理が困難な場合には修理せずに同等品と交換させていただくことがあります。
- 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。
- 修理およびアフターサービスについてご不明な点やご質問があれば、お買い上げの販売店またはオーロラお客様相談室にお問い合わせください。

# 保証規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後1年間無料で修理または同等品と交換させていただきます。
2. 保証期間内でも、次の場合は有料修理か交換になります。
  - ① 誤用、乱用および取り扱い不注意による故障
  - ② 火災、地震、水害および盗難などの災害による故障
  - ③ 不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
  - ④ 使用中に生じた傷などの外観上の変化
  - ⑤ 付属品の交換
  - ⑥ 保証書の提示がない場合および必要事項（お買い上げ日、販売店名）の記入がない場合
3. 保証書はこの取扱説明書に印刷されております。よくお読みのうえ、記入事項をご確認ください。
4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 保証書の再発行はいたしませんので大切に保存してください。

## 保証書

商品名 オートフィードシュレッダー

機種名 AS152CM

保証期間 お買上げ日から1年

お買い上げ日 年 月 日  
ご販売店へ必ず記入・捺印してお客様にお渡し下さい。

お客様	ご住所・お名前
	電話番号
販売元店	住所・店名
	電話番号

商品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

オーロラお客様相談室

**03-3369-6174**  
(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇等は除く)

**オーロラジャパン株式会社**  
**東京都新宿区西新宿8-12-1**